

審判の合図 (シグナル)

1. 図に示してある合図 (シグナル) だけが公式の合図である。
審判は、いつでもどのゲームでも、これらの公式の合図を用いなければならない。
2. スコアラーにプレイヤーの番号やファウルの種類あるいはそのほかのことを伝達するときには、審判は、ジェスチャーやシグナルだけでなく、言葉 (声) を用いてコミュニケーションをとり、伝達事項がまちがいになくスコアラーに伝わるようにすべきである。
ただし、国際ゲームでは、英語を用いなければならない。
3. テーブル・オフィシャルズも、これらの合図によく慣れていることが大切である。

審判の合図

I. 計時の合図

1. ゲーム・クロックを止める



手を開いて上に上げる
(笛を鳴らして)

2. ファウルでゲーム・クロックを止める



手を握って上に上げる
(笛を鳴らして)

3. ゲーム・クロックを動かし始める



上げていた手を振り下ろす

II. 得点の合図

4. 1点を認めるとき



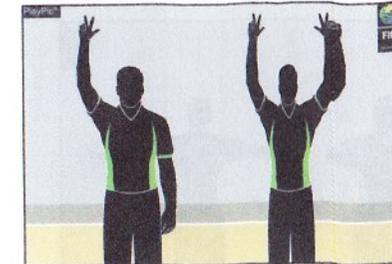
1本指を上げて手先を振り動かす

5. 2点を認めるとき



2本指を上げて手先を振り動かす

6. スリー・ポイント・ショットをしたとき / 3点を認めるとき



3本指を上上げる
(片手)

3本指を上上げる
(両手)

Ⅲ. 交代とタイム・アウト

7. 交代



胸の前で両腕を交差させる (笛を鳴らして)

8. 交代要員を招き入れる



手を開き、自分のほうに向けて招く

9. (レギュラー・) タイム・アウト



両手で (片手は人さし指で) T型をつかって示す (笛を鳴らして)

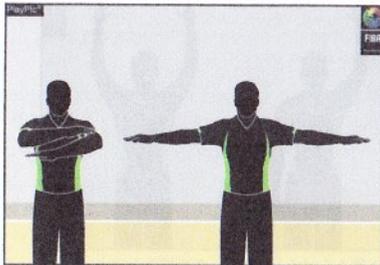
10. メディア・タイム・アウト



両手を握って広げ、からだでT型をつかって示す (笛を鳴らして)

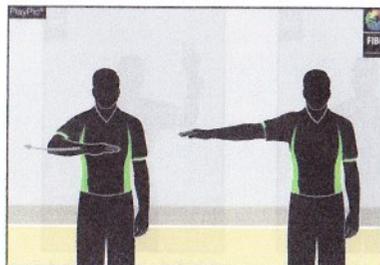
Ⅳ. コミュニケーション／そのほかの合図

11. 得点を認めないとき/プレイのキャンセル



両腕を交差させるように振る (胸の前で1回)

12. 5秒、8秒のカウントの合図 (ヴィジブル・カウント)



手を開き、片腕を振りながら秒数をカウントする

13. 確認の合図 (相手審判/スコアラー)



片手の親指を立てて示す

14. ショット・クロックのリセット (24秒または14秒)



人さし指を伸ばし、頭上で大きく回す

15. 次に攻撃が行われる方向 (アウト・オブ・バウンズ等)



サイド・ラインと平行に指でさし示す

16. ヘルド・ボール (ジャンプ・ボール・シチュエーション)



両手の親指を立てて示す (そのうち次の攻撃方向を示す)

Ⅴ. ヴァイオリション

17. トラヴェリング



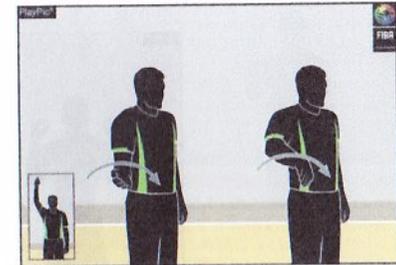
両こぶしを回転させる

18. イリーガル・ドリブル (ダブル・ドリブル)



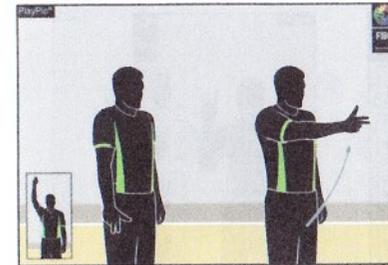
両手でドリブルのまねをする

19. イリーガル・ドリブル (ドリブル中にボールを支え持ってからふたたびドリブルをする)



手のひらを上に向けてから下に向ける動作をくり返す

20. 3秒ルールの違反



腕を前に伸ばして、3本指を示す

21. 5秒ルールの違反



顔の高さで5本指を示す

22. 8秒ルールの違反



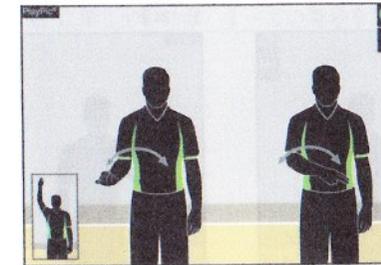
顔の高さで8本指を示す

23. 24秒ルールの違反



指で肩に触れる

24. ボールをバック・コートに返す違反



からだの前で片腕を水平に振り動かす

25. ボールを足 (脚) で扱う違反

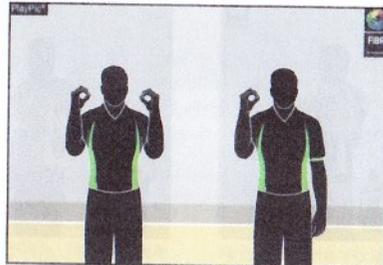


つま先を指でさし示す

VI. スコアラーにファウルを伝えるとき

(1) プレイヤーの番号

26. 00番と0番



00: 両手で「0」を示す / 0: 右手で「0」を示す

27. 1番-5番



右手で「1」から「5」を示す

28. 6番-10番



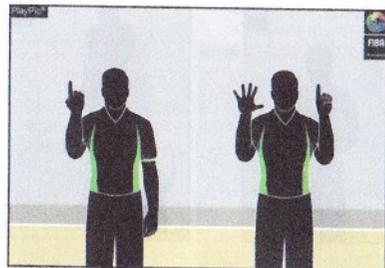
右手を開いて「5」を示し、左手で残りの数字「1」-「5」を示す

29. 11番-15番



右手を握って「10」を示し、左手で残りの数字「1」-「5」を示す

30. 16番



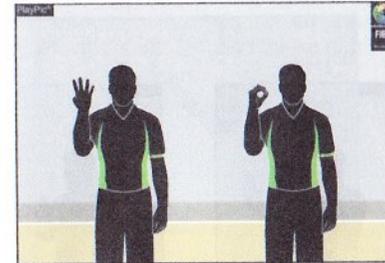
はじめに手の甲を見せて1本指を示し(「十の位」を意味する)。つづいて合図28.にしたがって「6」を示す(「一の位」を意味する)
※17番-19番もこの方法に準ずる

31. 24番



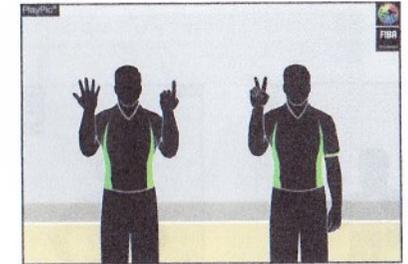
はじめに手の甲を見せて2本指を示し(「十の位」を意味する)。つづいて合図27.にしたがって「4」を示す(「一の位」を意味する)
※21番-23番、25番-29番もこの方法に準ずる(「一の位は」合図27.、28.にしたがう)

32. 40番



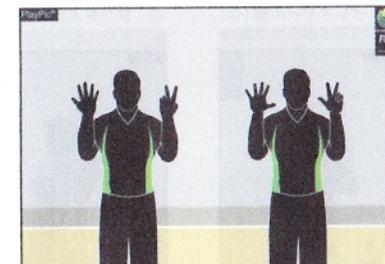
はじめに手の甲を見せて4本指を示し(「十の位」を意味する)。つづいて合図26.にしたがって「0」を示す(「一の位」を意味する)
※20番、30番、50番、60番、…、90番もこの方法に準ずる

33. 62番



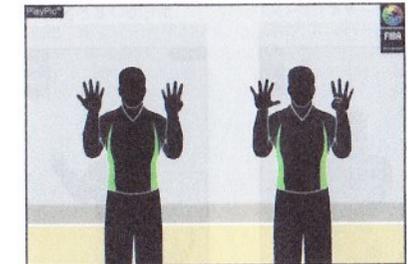
はじめに手の甲を見せて6本指を示し(「十の位」を意味する)。つづいて合図27.にしたがって「2」を示す(「一の位」を意味する)

34. 78番



はじめに手の甲を見せて7本指を示し(「十の位」を意味する)。つづいて合図28.にしたがって「8」を示す(「一の位」を意味する)

35. 99番



はじめに手の甲を見せて9本指を示し(「十の位」を意味する)。つづいて合図28.にしたがって「9」を示す(「一の位」を意味する)

※合図26.~35.に準じていけば、すべての番号を示すことができる。

(2) ファウルの種類

36. ホールドイング



手首を握って下に下げる

37. ブロッキング/イリーガル・スクリーン



両手を腰にあてる

38. プッシング/ボールをコントロールしていないときのチャージング



両手で押すまねをする

39. ハンド・チェックング



手首を握って手のひらを見せ、前に出す

40. イリーガル・ユース・オブ・ハンズ



手首をたたく

41. ボールをコントロールしているときのチャージング



握りこぶしで手のひらをたたく

42. ショットの動作中のプレイヤーの腕(手)に対するファウル



手のひらでもう一方の前腕をたたく

43. ひじをぶつけるファウル



ひじを横に出してうしろに振る

44. 頭をたたくファウル



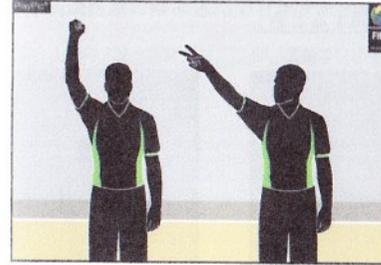
頭をたたく(頭に触れる)まねをする

45. ボールをコントロールしているチームのファウル



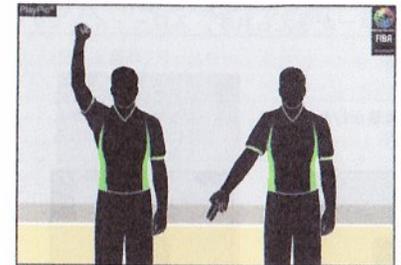
ファウルをしたチームのバスケットに向かってこぶしを突き出す

46. ショットの動作中のプレイヤーに対するファウル



ファウルでゲーム・クロックを止める合図をしたのち、その場でフリースローの数を示す

47. ショットの動作中ではないプレイヤーに対するファウル



ファウルでゲーム・クロックを止める合図をしたのち、その場で床をさし示す

(3) 特別なファウル

48. ダブル・ファウル



両手の手首を握って上げ、左右に振る

49. テクニカル・ファウル



手のひらを示し、両手でT型をつくる

50. アンスポーツマンライク・ファウル



手首を握って頭上に上げる

51. ディスクォリファイング・ファウル



両手の手首を握って頭上に上げる

攻撃が行われる方向あるいはフリースローの数

フリースローが与えられず、スロー・インでゲームを再開するとき

攻撃が行われる方向



サイド・ラインと平行に振りこぶでさし示す

53. ボールをコントロールしているチームによるファウルのもと次に攻撃が行われる方向



サイド・ラインと平行に振りこぶでさし示す

フリースローが与えられるとき



顔の高さで指を1本示す



顔の高さで指を2本示す



顔の高さで指を3本示す

Ⅶ. フリースローを行うとき

(1) 制限区域に踏み込んで [アクティブ・オフィシャル (リード・オフィシャル)]

57. 1個のフリースロー



腕を前に伸ばし指を1本示す

58. 2個のフリースロー



腕を前に伸ばし指を2本示す

59. 3個のフリースロー



腕を前に伸ばし指を3本示す

(2) 制限区域の外で (トレイル・オフィシャルまたはセンター・オフィシャル)

60. 1個のフリースロー



指を1本上げて示す

61. 2個のフリースロー



手を開き指をそろえ、両手を上げて示す

62. 3個のフリースロー



両手の指を3本上げて示す